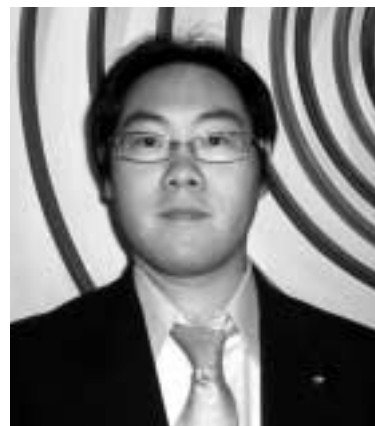


地区ローターアクト

代表 **森本 秀樹**  
(大阪南RAC)

## 『初級ライラに参加して』

10月11日(土)～13日(月)の日程で大阪なにわRCホストによる2008 秋のライラが行われました。今回のライラは関西大学文学部寄附講座とタイアップして関西大学高槻キャンパス内にて関西大学からの参加者を合わせ、初級ライラは総勢130名の参加でした。今回は多くの大学生が参加しており、普段のライラとは雰囲気違ったそうです。

最初は初対面のメンバーが多かったのですが、アイスブレイキングで様々なゲームを行い、次第に打ち解けあったと思います。また翌日は関大キャンパス内の体育施設を自由に使えたため、スポーツを行ったり摂津峡散策を行ったりしました。最終日の発表では、各グループが趣向を凝らした発表を行いました、私のグループでは発表後は涙・涙・涙と非常に思い出に

残る発表ができたと思います。また大学生がメンバーにいるため、同じ班のロータリーパパや社会人のRAC会員と将来の事について一緒に考え相談に乗る光景が多く見られました。きっと今回のライラに参加した大学生も思い出に残ることだと思います。

## 『上級ライラに参加して』

上級ライラは、初級ライラの受講修了者に参加資格があります。今回は、「かわり学びの実践学～人と社会とビジネスと～」がテーマでしたが、上級では初級よりワンランク上のリーダーシップについて学ぶ内容のプログラムでした。

初日は、安全なキャンプのためにどういふことを注意すべきかを学び、自分たちが寝るテントを個々に張り外で寝泊まりしました。夜は流石に寒かったのですが、



建物の中ではわからない夜の暗闇のなかで微かに聞こえる虫や風の音を体感し秋の星空を観ることができました。2日目は初日に少し学んだ紐の結び方を基に自分達で作った立ちかまどで料理を作った後、摂津峡をペアで一人は目をつむったままもう一人の補佐を受けて散策を行いました。お互いを信頼することの大切さを学ぶことができました。2日間を通して自然とかわり、改めてその素晴らしさと危険を五感で感じるすることができました。最終日は、リーダーとして必要なことや役割について考え、ディスカッションを行いました。

今回の秋のライラに参加したローターアクター全員が、この3日間で色々なかわりや学びを経験することができたと思います。このような機会を下さるために準備をされた大阪なにわRCそして地区青少年活動委員会の皆様に厚く御礼申し上げます。

